

令和2年度『雄物川高校生議会だよりモニター会議』

実施報告書

この度、雄物川高校生議会モニター会議の実施概要について、別紙のとおりご報告いたします。

令和3年2月2日

広報広聴委員会広報分科会

分科会長 奥山 豊和

副分科会長 大日向香輝

委員 土田百合子

委員 加藤 勝義

委員 遠藤 忠裕

委員 菅原亀代嗣

横手市議会議長 播磨 博一 様

令和2年度『雄物川高校生議会だよりモニター会議』

実施報告書

- 開催日時 令和3年1月19日（火） 16:00～ 17:00
- 開催場所 県立雄物川高等学校
- 参加人数 14人（2年生：9人、1年生：5人）

《実施方法》

- ①議会だよりの紙面のデザイン、レイアウト、表紙の感想
- ②議会だより 62～65号を読んだ感想
- ③読みたくなる、手に取りたくなる紙面のアイデア・内容について
- ④その他

以上の内容について意見交換を実施することを事前に伝え、また今年度に発行された議会だより4号（62～65号）を参加生徒に事前に読んでもらったうえで会議に臨んでもらった。

なお、意見交換は3グループに分かれ、小グループ形式で行った。

《意見交換内容》

グループ①

テーマ「議会だよりの紙面のデザイン、レイアウト、表紙の感想」

- ・自分が通った学校が表紙になっていると手に取りやすい
- ・家に議会だよりが届いていることは知っている
- ・表紙がカラフルでよい
- ・チラシなどと一緒に届いても、市議会だよりが届いたとひと目でわかることが重要
- ・筆文字の題字「あなたと市議会」は地味。フレーズは親近感が湧くのでよいと思う
- ・ほかの議会だよりでは表紙に目次があった。目次があると記載されている内容が分かる
- ・内容が縦で読むので表紙写真も縦の方がよい。各号でバラバラなのはあまり良くないのでは
- ・表紙で伝統行事が紹介されたことで、地域の行事を知ることができた
- ・カラーページは読みやすい
- ・できれば中のページもカラーにしてほしい
- ・字数が多くて長文問題のよう。読む気が起きない
- ・自分もY8に参加したので、どんなこと提案がされたのか興味がある
- ・マンガ風の記事は読みやすい。が、記事の内容による。年配の方などはどう感じるか疑問
- ・文章はタテ・ヨコ混じっている方が読みやすく感じる

- ・しらとり議員が結構登場するが、ポジションが分からない
- ・Q&Aは分かりやすい。新聞の小見出しのようにしてみてもよいのではないか
- ・たとえばコロナ対応のサービス一覧などが載っているなどがあれば便利

テーマ「議会だより 62～65号を読んでの感想」

- ・内容がやや難しい。もっと砕けた表現の方が読みやすいが、堅い内容なのであまり砕けてもどうなのか
- ・なかなかじっくりは読まない。自分と接点がない記事は見ようとも思わない
- ・自分が関係するキーワードが目に入ると読もうかと思う（例：インターンシップなど）
⇒関係するキーワードがないと記事はスルーされる
- ・天下森スキー場にはよく行っていたので記事が気になった

テーマ「読みたくなる、手に取りたくなる紙面のアイデア・内容とは」

- ・紙媒体のものを読む機会が減っている。読んでもらうのは至難の業
- ・知人、兄弟、自分の学校などが載っていると読もうかと思う
- ・関係のある写真、興味のあるものの写真が載っているといい
- ・番組表のように記事の概要が載っているといい
- ・文字よりも写真
- ・議会と関係のある人であれば読む
⇒議会と関係する人口を増やすことで広報紙を読む人やラジオを聴く人も増えるのでは
- ・インデックスタブ加工があると記事が探しやすい

その他の意見

- ・高校生はフェイスブックを使っていない
- ・若い世代が活用しているSNSツールはツイッターかインスタグラム
- ・市議会がインスタグラムをやれば、ギャップがあって反響を呼ぶかも
- ・SNSの活用は議会だよりを読むきっかけづくりにはなるかも



グループ②

テーマ「議会だよりの紙面のデザイン、レイアウト、表紙の感想」

- ・表紙で、地域や子どもたちの活動の様子を知ることができてよい
- ・題字は丸文字にするなどした方が若い人にも親しみやすい
- ・集合写真よりはインパクトのある写真の方がいい
- ・若い人に読んでもらうには、フォントを大きくして文字数を減らし、かわいらしいデザインに
- ・色が単調なのでできるだけカラフルにしてほしい
- ・自分の知らない学校でも気になる
- ・内容が多すぎてどこから読めばいいか分からなくなる
- ・号数表示は毎号桜なのはなぜか。季節ごとに変えた方がよい

テーマ「議会だよりの62～65号を読んだ感想」

- ・見開きページに文字が多いのはNG。文字の多い記事は後半にもってくるなどの工夫を
- ・Q&Aを見るだけで気になる内容が分かるのでよい
- ・吹き出しがあると内容が分かりやすく読みやすい
- ・学生の記事を入れて欲しい
- ・ホットな話題に対する質問は気になる
- ・内容が難しい
- ・難しい漢字へのルビや専門用語への説明を（欄外への注釈だと分かりにくい）
- ・QRコードが載っているのは今風
- ・人の写真が載っているのはよい
- ・難しい内容だという先入観がある
- ・実際に読んでみたら、意外と気になる内容や興味のある記事もあった
- ・十文字の小学校が閉校になることを知らなかった
- ・裏表紙にある「議会の主な動き」を見ると議会の頑張りが見える

テーマ「読みたくなる、手に取りたくなる紙面のアイデア・内容とは」

- ・タイトルは変えられないのか
- ・ページを増やして余白を取るようにはどうか
- ・高校生にページを担当させるのはいいアイデアだと思う
- ・写真をもっと増やした方がよい
- ・「あなたと市議会」は固いイメージ
- ・表紙をイラストや絵にしてはどうか⇒高校生が担当など

その他の意見

- ・フェイスブックをやっている人は周りにいない。SNSはツイッターかインスタグラム

コメント・感想

- ・市外出身だが、地元のもの比べると、内容が難しいと感じた
- ・今まで読んだことがなかった。難しいものもあったが、マンガなどもあり、読んで

みると意外と面白かった

- ・市外出身だが、地元の議会広報紙より良くてびっくりした。こういう取り組みも続けていってほしい
- ・あまり見る機会はなかったが、面白い内容が多かったので、もっと改善してもらって読む人が増えたらいい
- ・難しいという固定概念があったが、ちゃんと読んだら気になるニュースなどもあり、今後は読むようにしたい



グループ③

テーマ「議会だよりの紙面のデザイン、レイアウト、表紙の感想」

- ・表紙に議会だよりのQRコードがあったほうがいい
⇒若い世代は紙面を読むことが少なくなっている
- ・65号の写真はとても良い。「バトンをつなぐ」の文章もいい

テーマ「議会だより 62～65号を読んだ感想」

- ・写真があって見やすい
- ・以前よりはよくなっているが、まだ文字が多くて小さいので読みづらい
- ・マンガだと面白味があって読んでみようという気になる
⇒インパクト大。若い世代に読んでもらえるので、他の記事でもやってほしい
- ・幅広い年代に読まれるものなので、真面目な記事がいいという場合もある
- ・固い記事と柔らかい記事のバランスが難しい
- ・QRコードが付いているのはよい
- ・自分の出身校が載っていると見たくなる
- ・注釈が掲載されていることに気付かない
⇒用語解説のページへのQRコードを作ってはどうか
- ・二色刷りでも見やすい
- ・一般質問は難しい内容のものが多。自分に関係するものでないと身近に感じられなく、詳しいことが書かれていても理解しにくい。
- ・難しい内容が多いと自分とは関係ないように感じてしまう

テーマ「読みたくなる、手に取りたくなる紙面のアイデア・内容とは」

- ・表紙が重要
- ・専門用語にもQRコードをつけてはどうか
- ・小中高生は議会だよりを読まない
- ・知っている人や学校が載っているなら読もうと思う
⇒小中高生向けの年代別コーナーを設けて、議会を紹介してはどうか

その他の意見

- ・家に届くので読んでいる
- ・一般質問が何なのか分からない
⇒一般質問の意義や大切さなどを知らないと、それを読もうとは思わない
- ・紙面に議会の仕組みなどを紹介する記事があるといい



以上、報告いたします。